

「赤十字防災セミナー」プログラム一覧

No.	プログラム名	時間(目安)	内 容	受講形式
①	日本赤十字社大分県支部と救護活動の紹介	10分	日赤の活動内容や災害対応等を紹介する。	講 義
②	災害への備え ・地震 ・津波 ・大雨/土砂災害 ・感染症から身を守る ※上記項目から選択（複数可）	30分	災害別に起こり得る被害等を把握・理解し、平時からの備えを学ぶ。	講 義
③	災害エスノグラフィー ・地震 ・津波 ・大雨 ・大雨/土砂災害 ※上記項目から1つ選択	90分～ 120分	大規模災害の被災者の経験談を通じて過去の災害を追体験することで、被災をイメージし平時の備えに役立てる。	グループ ワーク
④	災害図上訓練（DIG） ・地震 ・津波 ・大雨/土砂災害 ※上記項目から1つ選択	90分～ 120分	地域の防災マップの作成を通じて、防災上の資源や危険箇所を把握・理解し、個人や地域で予め行うべきことを考え、防災対策の実施につなげる。	グループ ワーク
⑤	家具安全対策ゲーム（KAG）	30分	自宅（部屋）の平面図を描くゲームを通じて、地震に対する家具の安全対策や身の安全を守る方法を考える。	演 習 (筆記)
⑥	おうちのキケン [対象：小学5・6年生]	45分	ワークシートや動画を使用して、地震に対する家具の安全対策や身の安全を守る方法を考える。	演 習 (筆記)
⑦	ひなんじょたいけん	90分	カードゲームを通じて、避難所で起こり得る出来事に対応する。	グループ ワーク
⑧	災害時に役立つ応急手当等	30分～45分	毛布を使用して傷病者を搬送する。	実 技
⑨	非常炊き出し	60分	炊飯袋（ハイゼックス袋）を使用して災害時の非常炊き出しを行う。	実 技
⑩	乳幼児と保護者の避難生活と支援	45分～ 60分	避難生活における乳幼児や保護者への影響や対策、災害時に役立つ技術を学ぶ。	講 義 実 技
⑪	高齢者の避難生活と支援	45分～ 60分	避難所生活における高齢者の心と身体への影響や対策、災害時に役立つ技術を学ぶ。	講 義 実 技

※依頼団体の希望に応じて、2つ以上のプログラムを組み合わせて実施することも可能です。